

# ONODERA USER RUN : 横浜市主催 医療機関向け外国人材採用支援セミナー』受託

25.01.27

この度、横浜市主催「横浜市内医療機関向け外国人材採用支援セミナー」を開催することになりましたので、ご案内いたします。  
※本事業は、横浜市からONODERA USER RUN(OUR)が受託し運営しております。

多くの業界で人材不足が深刻化している超高齢社会の日本。医療業界においてもそれは顕著であり、このような問題を解決するため、外国人材を採用する医療機関が増えてきています。外国人材の採用は、受入れ(採用)側においての準備が重要となります。本採用支援セミナーでは、医療機関において「外国人材」を採用するうえで何をすべきなのか、また、それに付随する不安や疑問にお応えするため、「外国人材採用」について総合的な視点で解説をいたします。

出典 : <https://onodera-user-run.co.jp/news/6665/>

# 横浜：市内外国人の『生活満足7割超』 —意識調査が報道

25.02.25

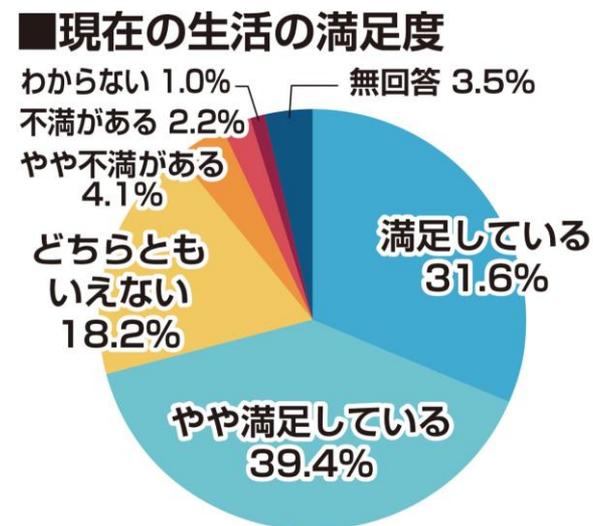
横浜市が行った外国人意識調査の結果が2月20日に発表され、回答者の7割以上が生活に満足していると回答したことがわかった。

調査は市内の外国人人口が12万人を超え、今後も増加が見込まれる中、外国人住民の生活意識やニーズを把握するために行った。18歳以上の市内在住外国人5千人を無作為抽出し、郵送とインターネットで調査。1512件の回答があった。

結果によると、現在の生活について「満足している」(31.6%)、「やや満足している」(39.4%)と回答した人の合計は71.0%に達した。この数値は前回の2019年度調査の64.1%から約7ポイント上昇した。

大地震などで自宅が使えなくなった際に避難する「地域防災拠点」について、「知っているし、場所もわかっている」と答えた人は38.5%にとどまり、前回調査(43.9%)から5.4ポイント低下した。「知らない」と回答した人は30.7%で前回調査(25.8%)から増えた。

市は「今後、外国人の地域での活躍に向けた後押しや、災害時の外国人支援などの課題に取り組み、外国人材の受入・共生を一層推進していく」としている。



# 平塚：米・カンザス大の留学生16人が 日本文化を体験（ホームステイ再開）

平塚市の姉妹都市アメリカ合衆国カンザス州ローレンス市のカンザス大学より、留学生16人が5月30日から6月1日までの3日間、来平。6年ぶりにホームステイも行われた。

25.06.06

30日には茶道や書道、はんこ彫りなど日本文化を体験したほか、落合克宏市長を表敬訪問した。

はんこ彫り体験では、東曜印房（明石町）の水嶋祥貴さんが講師を務めた。留学生はモンゴル原産の天然石パリンに、水嶋さんが考えたそれぞれの名前を漢字に当てた文字を彫っていた。「世」の文字を彫ったセスさんは「初めての経験だがリラックスした気持ちでできた。日本の友人に手紙を書くときに押したい」と話した。



# 当社で介護スタッフとして活躍する外国人技能実習生と 特定技能外国人が、通算100名を突破

25.06.12

株式会社ツクイ(本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長 高畠 毅、以下「当社」)は、2025年5月末日時点で、2019年から受け入れを始めた「外国人技能実習生」(以下「技能実習生」)と、2021年から採用を始めた「特定技能外国人」が、通算で100名を超えたことのお知らせします。

当社が技能実習生の受け入れに向けて動き出したのは、社内のダイバーシティーとして、幅広い人材が個性や能力を発揮できる企業風土作りを推進していた2017年ごろのことでした。実際に受け入れを開始したのは2019年4月で、途中約2年間のコロナ禍による入国制限を経て、現在までに66名の技能実習生を受け入れています。

また、日本で働きたい外国人が特定の技能を持っている場合に、その技能を生かして働くことができる「特定技能制度」が2019年4月に始まり、当社はその2年後にあたる2021年4月から日本国内での採用に特化した形で特定技能外国人の採用を開始しました。同制度を通じて現在までに、ベトナムをはじめとする7か国の79名が入社しています。

2025年5月末日時点では、有料老人ホームをはじめ、グループホームやデイサービスなどで、29名の技能実習生と79名の特定技能外国人が介護スタッフとして活躍しています。

# 在留資格に含まれていない仕事をさせた疑い 神奈川県警、中国籍の社長逮捕

2025.11.18

中国籍社員に在留資格で認められていない業務をさせたとして、鉄鋼資材販売会社「ナンセイスチール」(千葉県)の社長(59)が、不法就労助長の疑いで神奈川県警に逮捕された。社員は「特定技能1号(建設分野)」で在留していたが、会社の相模原工場で工場長として金属くずの買い取りなど資格外業務に従事していたとされる。県警は両罰規定により法人としての同社も書類送検する方針。さらに同社が2020～24年に盗品の電線ケーブルなどを多数買い取っていた疑いもあり、社長の関与について捜査が続けられている。同社は「事実関係を確認中で、捜査に協力する」とコメントしている。



 カナロコ

在留資格に含まれていない仕事をさせた疑い ...

出典 : <https://www.kanaloco.jp/news/social/case/article-1225028.html>

# ベトナムから技能実習生を受け入れた ガソリンスタンド ENEOS 大船中央SS

2025.07.07

ベトナムから技能実習生を受け入れたガソリンスタンドは、神奈川県鎌倉市にあるENEOS (有)兵藤商事 大船中央SS。

ガソリンスタンドと言っても、技能実習生が働くのは、ガソリンスタンド併設の認証工場となります。

技能実習生は、技術を学び、母国へ持ち帰って活かすことを主目的としているため、認証工場では自動車整備に関する仕事をを行います。

できる仕事は自動車の点検・整備、タイヤ交換、オイル交換など自動車整備に関すること。関連業務として、洗車や掃除なども認められています。

逆にできない仕事は、給油や事務作業などガソリンスタンドでの業務となります。



# 当社の元技能実習生が新たなステージへ ホーチミン市にTSUKUI PLAN VIETNAMが コンサルティング

2025.07.01

IKI IKI VIETNAM JOINT STOCK COMPANY  
が、2025年6月11日、ベトナムのホーチミン  
市にアクティブシニアや高齢者を対象とした  
介護予防型複合施設「IKI IKI CENTER  
(イキイキセンター)」を開設  
介護予防を目的とした施設はベトナムでは  
まだ珍しく、日本の介護技術を取り入れた  
施設として注目を集めているほか、当社で  
の技能実習を終えた元技能実習生2名がリ  
ーダー職として採用されており、技能実習生  
が母国に帰国した後の新たな活躍の場とし  
ても関心が高まっています。



出典：

<https://prt-times.jp/main/html/rd/p/000000109.000049667.html>

# 【Chance&Empowerment】 株式会社 UMITTOとChance&Empowerment パートナー締結のお知らせ

2025.10.06

この度、神奈川県西湘エリアで、地元企業  
と人材を繋げる地域特化型人材紹介事業

「神奈川西湘求人ナビ」を運営する株式会  
社 UMITTOと株式会社湘南ベルマーレフッ  
トサルクラブ二者間による

【Chance&Empowerment パートナー】《ス  
ポーツ振興・普及・発展、及び SDGs

（Sustainable Development Goals / 持続可  
能な開発目標）の達成等に向けた豊かな地  
域づくりへ寄与すること》を締結しました  
のでお知らせいたします。

UMITTOさまとともに、地域の若手人材不  
足解消に取り組んでまいります。



# 外国人技能実習生の入国後講習に特化した 専門施設「成田・ホスピタリティ・アカデミー」

2025.10.30



ビレッジハウス・マネジメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長兼CEO：岩元 龍彦、以下ビレッジハウス）は、MRM合同会社（本社：東京都港区、代表：山本 俊祐、以下MRM）が運営し、ビレッジハウスが施設管理を行うホテルでの技能実習に特化した入国後講習施設「成田・ホスピタリティ・アカデミー」にミャンマーとネパールから第10期生となる技能実習生46名受け入れ開始いたします。

# 窃盗容疑で元実習生ら3人再逮捕 闇バイト応募、 海外からの指示かー神奈川・広島両県警

2025.08.22

不正に入手したキャッシュカードで現金を引き出したとして、神奈川、広島両県警は22日までに、窃盗容疑でベトナム国籍の元技能実習生ファム・ティ・ニュー・ホア（22）、ヴ・コン・ソン（24）両容疑者＝川崎市多摩区長沢＝と、監理団体職員の金子正明容疑者（41）＝東京都葛飾区小菅＝を再逮捕した。県警によると、3人はフェイスブックで不法滞在者向けの闇バイトに応募。ベトナムを拠点とする犯罪グループからテレグラムで指示を受け、詐取金を引き出す「出し子」などの役割を担っていたとみられる。



神奈川県警本部（写真左）と広島県警本部

# 年間5000人超が失踪...「ベトナム人技能実習生」 の不法滞在を支える闇ビジネスの実態とは？



2025.08.18

技能実習生が職場から逃げ出すことは「失踪」と呼ばれる。給料や残業代の未払い、上司による嫌がらせ、あからさまな差別、生活困窮といった理由から、夜逃げするように行方をくらますのである。統計の上では失踪者の数はコロナ禍で一時的に減少したこともあったが、中長期的には右肩上がりに増えている。その数は過去最多の9753人に上り、うちベトナム人が5481人を占めている。現行の外国人技能実習制度では、技能実習生は特定の企業で実習を受けるために来日しているので、失踪した時点で在留資格は失われ、不法滞在になる。だが、彼らは多額の借金を抱えているため、最低でもその分を稼がなくては帰国するわけにはいかない。

出典：<https://diamond.jp/articles/-/369607?page=3>

# 「外国人はもう日本を選ばなくなる」経営者たちが抱く深刻な懸念 ベトナム人実習生なしでは「成り立たない街」で見たこと



2025.12.15

千葉県銚子市の缶詰工場で働くホー・ティ・トウイ・ニユンさん（38）は、毎朝8時から缶詰工場のラインに立つ。魚の頭と尾を機械で切り落とし、異物を手で取り除く。焼いた魚を網から下ろす繊細な作業もこなす。作業は工程ごとに分かれ、数時間おきに担当する工程が変わる。

「入ったばかりの頃はどの工程も戸惑いましたが、すぐに覚えました。担当がどんどん変わるけれど、全部慣れるとかえって面白いです」

ニユンさんはベトナム人技能実習生。8歳の子どもと夫を母国に残し、夏からここで働く。従業員80人のうち、同じ国からの技能実習生はニユンさんを含め16人。

缶詰工場の社長は話す。「銚子の1次産業は、外国人なしでは成り立たない。漁獲から水揚げ、卸売、加工まで、どの段階も彼らが支えている」

外国人なしで成り立たないのは銚子だけではない。ただ、経営者側には心配がある。外国人が将来、日本を選ばなくなる恐れだ。選ばれ続けるには、受け入れる側にある「意識」が必要という。それは一体何か。

出典：

<https://news.jp/i/1366315489413496844?c=39546741839462401>

# 「こんな怖さ初めて」来日25年のネパール人、 電車で突然受けた心ない言葉

2025.10.02

出入国在留管理庁によると、日本に在留する外国人は昨年末時点で376万8977人と過去最多となった。外国人労働者の増加が数字を押し上げた形だ。そもそも日本政府が外国人労働者の受け入れを拡大してきた背景には、介護や建設業など国内のさまざまな現場が少子化に伴う人手不足に直面しているという事情がある。だが、大幅に外国人が増えたことによる摩擦も報じられるようになった。



道路の補修工事を行うインドネシア  
出身の技能実習生 = 宮城県気仙沼市  
で2023年2月14日、西夏生撮影

出典：

<https://news.yahoo.co.jp/articles/53a450ffe6b04c70e2f79de5c7e31da0613b0363?page=3>